

令和3年 12月6日

交通管制部の所有するデータの提供について
～航空交通分野の研究開発に有用なデータの提供を行います～

将来の航空交通システムの構築のためには産学官での研究開発の活性化が重要であることから、研究開発に有用な定期航空便の時刻・位置等の航跡データを提供することにより、航空交通分野の研究開発への参画を広く促しています。2012年度～2017年度分のデータの提供に続き、2018年度分のデータを提供いたします。

「将来の航空交通システムに関する推進協議会（CARATS 推進協議会）（座長：屋井鉄雄 東京工業大学副学長・教授）」では、将来の航空交通システムの構築に向けた検討を行っています。当協議会では、産学官での航空交通分野における研究開発の活性化の観点から、研究開発に有用な定期航空便の時刻・位置等の航跡データ並びに気象データを、関心のある大学、研究機関、民間企業等に提供し、本取組への参画を積極的に促しています。

今般、以前から提供している 2012～2017 年度分に加え、新たに 2018 年度分のデータを提供することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. データ内容 : 2018 年度の定期航空便の時刻・位置・気象等のデータ
(データの概要・利用条件等は別紙 1 を御参照ください。)
2. データ提供方法 : DVD-R/RW により提供
(提供の流れは別紙 2 を御参照ください。郵送料・媒体費用等の実費を負担いただきます。)
3. データ提供窓口 : 国土交通省航空局交通管制部交通管制企画課
CARATS 事務局

【お問い合わせ先】

国土交通省航空局交通管制部交通管制企画課 宮川・松崎
連絡先 : 03-5253-8111 (内線 : 51132・51104)
03-5253-1664 (FAX)

一般公開するデータ 「CARATS Open Data」 について

1. データ内容

2018年度 航跡データ：福岡飛行情報区内における定期航空便の航空路レーダー情報処理システム（Radar Data Processing System：RDP）のデータ、羽田・福岡空港のターミナルレーダー情報処理システム（Automated Radar Terminal System：ARTS）のデータ¹⁾、洋上管制データ表示システム（Oceanic Air Traffic Control Data Processing System：ODP）のデータ²⁾、羽田・福岡空港の飛行場管制用レーダーのデータ

2018年度 気象データ：福岡飛行情報区内におけるMETAR/SPECI、SCAN、TAF、SIGMETの電文データ、全国合成レーダーGPV（エコー強度、エコー頂高度）のデータ

- 1) 福岡空港は、システム移行により 2018年6月以降、空港管制処理システム（Trajectorized Airport Traffic Data Processing System：TAPS）のデータを使用した。
- 2) システム移行により 2019年2月以降、洋上管制処理システム（Trajectorized Oceanic Traffic Data Processing System：TOPS）のデータを使用した。

○データの期間

2018年 4月23日（月）－29日（日）
5月21日（月）－27日（日）
6月18日（月）－24日（日）
7月16日（月）－22日（日）
8月13日（月）－19日（日）
9月10日（月）－16日（日）
10月15日（月）－21日（日）
11月12日（月）－18日（日）
12月10日（月）－16日（日）

2019年 1月7日（月）－13日（日）
2月4日（月）－10日（日）
3月4日（月）－10日（日）

※一部、データの欠落している時間帯があります。

○レーダー航跡データの形式

データは CSV 形式で、時刻（日本標準時）、便名（仮想便名）、緯度(度)、経度(度)、高度(ft)、型式の順となっています。

(例) 00:00:00.2, AP00001, 35.068212, 139.778839, 32000, B77W

2. データの利用条件

- ・航空交通分野に関する研究開発・教育・普及啓発活動・学術研究以外の利用（すなわち商用・営利活動等）及び第三者への配布は禁止します。禁止行為が行われた場合、今後、当該禁止行為を行った者に対するデータ提供を行いません。
- ・航跡データ並びに気象データを利用した文書や論文を公表する際、“国土交通省 CARATS Open Data” を利用している旨をご記載ください。加えて気象データのうち全国合成レーダーGPV を用いて図を描画し、その図を文書等に掲載する場合は、“気象庁から提供されたデータ” を利用している旨をご記載ください。
- ・本データの内容、フライトの理由、管制方法などの問い合わせ及び航空会社や管制機関等への問い合わせには応じかねます。
- ・国土交通省は本データの内容及び使用に基づく一切の事項について、提供先に対し何ら責任を負いません。

3. その他

- ・本データの提供にあたり取得した個人情報、データ公開の有効性の確認及び航空交通システム発展のための施策等の分析に利用いたします。
- ・データの詳細は、提供するデータに併せてお送りする「CARATS Open Data の利用について」をご覧ください。
- ・本データの利便性を高めるため、「国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所 (ENRI)」が作成した、航跡の簡易表示ツール及び「CARATS Open Data の航跡から出発・到着空港および推奨経路を推定する方法について」の手順を併せて送付いたします。
- ・将来の航空交通システムの施策の検討にあたっての参考とさせていただきますので、提供したデータを利用して得られた成果又はその概要につきまして、CARATS 事務局へ情報提供していただきますよう、ご協力の程よろしくお願いいたします。

提供の流れ

- ① HPに掲載されている「CARATS Open Data 利用申請書」に必要事項を記入の上、提供窓口のメールアドレスへお申込みください。
- ・チームで研究開発を行うなど、複数の者で利用する場合は、利用する者全員の氏名を記載してください。
 - ・利用目的については、以下の例にならって可能な限り具体的に記述してください。
（例1）●●のシミュレーションの研究開発を行うため
（例2）××大学の△△の授業の際に、教材として活用するため
 - ・チームメンバーの追加や変更、申請者の所属変更など申込み時の情報に変更が生じた場合は、提供窓口のメールアドレスまでご連絡ください。

【メールアドレス】 hqt-carats@mlit.go.jp

- ② CARATS 事務局において、利用条件等を確認のうえ、提供可否について返信いたします。なお、利用目的等について、個別に問い合わせる場合があります。

- ③ 提供可能な旨返信があった方は、以下を提供窓口まで郵送してください。
- ・容量に応じた必要枚数分の DVD-R/RW
※ただし利用者1人あたり、希望年度毎に1回限りといたします。
 - ・DVD-R/RW を保護するためのエアキャップ袋等の保護材
 - ・上記2点が入る大きさであって、返送に必要な切手を貼付した返信用封筒（宛先記入済みのもの）

【郵送先住所】 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

【郵送先宛先】 国土交通省航空局交通管制部交通管制企画課

CARATS 事務局

- ④ CARATS 事務局において、データを DVD-R/RW へ複写し、返信用封筒にて郵送いたします。